

1階改定用 3枚

6/18 10:30 F2K 620K

NISA班 ← / レキヨルア

東京電力株式会社
手許資料

6/17 福島レク

6/17 (金) 福島地域支援室における「15時定例レク」「臨時レク(18:15~)」(12)
0時定例レクの概要を
お知らせします。

6/17 (金) 15時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(6月17日 午前10時現在)【資料配付】
- ②プラント関連パラメータ
(6月17日 12:00) 【口頭説明】
- ③作業進捗状況等について【口頭説明】

【2号機】

- トレンチ立坑から1u復水器へのたまり水移送について
・午前中にリークチェック終了、午後移送開始予定

【3号機】

- SFPへの注水について
・10:19~11:57 約49t注水実施

【6号機】

- 仮設タンクへのたまり水移送について
・10:00~移送開始

【その他】

- 高レベル廃液処理設備設置工事について
・午前中にラブチャードディスク取替終了
・13:00~ポンプ順次起動、流量調整
・今後リークチェック、試運転、組合せ試験等実施し、本格運転へ

<主な質疑>

- Q. ラブチャードディスクの取替は3枚実施でよいのか?
A. その通り。
- Q. 本格運転までどの程度時間を要するのか?
A. 具体的な時間までは申し上げられない。
- Q. 本格運転は今日中に開始できるのか?
A. 現状ではそのように考えている。
- Q. アレバ装置や油分離装置についての不具合はないのか?
A. 現状そのような報告は受けていない。

以上

6/17 (金) 臨時レク(18:15~)概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所に滞留している高い放射線量が検出された排水の集中廃棄物処理施設への移送に係る報告書の提出について」【資料配付】
- ②「福島第一原子力発電所における東北地方太平洋沖地震の観測記録を用いた地震応答解析結果に関する報告書等の経済産業省原子力安全・保安院への提出について」【資料配付】
- ③「当社福島第一原子力発電所の緊急時作業における放射線業務従事者の線量限度を超える被ばくに係る原因の究明及び再発防止対策の策定に

関する経済産業省原子力安全・保安院への報告について【資料配付】

<主な質疑>

- Q. 集中廃棄物処理施設への移送について、追加可能移送量は？
- A. 当初の計画と大きく変わることはなく、約1000m³と評価している。
- Q. たまり水の移送先については、2uから1u復水器、3uからは雑固体廃棄物減容処理建屋へと考えて良いか？
- A. 移送自体まだ決定してはいない。高レベル廃液処理施設の運転状況や各所水位の状況等を注視して検討していく。
- Q. 雑固体廃棄物減容処理建屋への移送について、O. P. 3200からの引上余地は？
- A. 現状では考えていない。
- Q. O. P. 3200まで引上げるための養生等は実施しないのか？
- A. 養生等を実施しないで引上られる水位が、O. P. 3200と評価している。

以上

6/17(金) 20時定例レク概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ」
(6月17日 午後3時現在) 【資料配付】
- ②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について」(第八十四報)
- 「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について」
(第八十六報)
- 「茨城県沖における海水中の放射性物質の核種分析の結果について」
(続報7)
- 「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について(6月16日採取分)」
- 「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果」
【全て資料配付】
- ③福島第一原子力発電所 仮設貯蔵タンク
(1～4号機中・低レベル水処理設備処理水用) 設置状況【資料配付】
※画像提供済
- ⑤福島第一原子力発電所の状況(本店配付資料) 【資料配付】
- ⑥本日の作業状況、明日の作業予定について 【口頭説明】

【1号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について
- R/B地下階の水位について

【2号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- 原子炉建屋環境改善作業について
- トレンチ立坑から1u復水器へのたまり水移送について
 - ・現在別ポンプ使用準備中、明日以降移送開始予定

【3号機】

- 原子炉への給水系ラインからの淡水の注入について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について
- SFPへの注水実績について

【4号機】

- SFP底部支持構造物設置工事について
- OR/B開口部付近におけるダストサンプリング予定について

【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について

【各号機T/B地下階、トレンチ立坑の水位について】

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

【その他】

- 高レベル廃液処理設備設置工事について
 - ・16:00頃～18:00連続試運転
 - NISA現場検査実施
 - ・19:00頃～プロセス主建屋から油分離装置までの試運転
 - ・20:00～本格運転開始
 - ・仮設タンクから原子炉注水のためのホースを接続完了
 - 順調にいけば浄化した水による原子炉注水を明日実施
- 飛散防止剤の樹脂散布について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について

<主な質疑>

- Q. 浄化した水による注水は何号機に実施するのか？
- A. ヘッダーを通して注水を実施するため全号機へ注水される。
- Q. 注水量は20m³の半分程度を見込んでいるとのことだが、流量は増加させていくのか？
- A. 作業進捗状況等にもよるが、そのように検討している。

以上

手許資料

6/17 福島の(本件は個別にレクを行っている)

6/17(金) 福島地域支援室における道筋プレスレク(16:40~) 概要

福島地域支援室長、原子力品質・安全部長】

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」の進捗状況について
【資料配付】

<主な質疑>

- Q. 水処理装置については全ての装置が試運転に移ったのか。
A. 16:05、油分離装置、キュリオン(セシウム吸着塔)、アレバ(除染装置)全て元に戻った。
- Q. 循環注水冷却には熱交換器の設置に関して触れられていないが、
A. 熱交換器はない。高レベルの汚染水を処理し原子炉に戻すことで冷却する。
- Q. 2, 3号機の冠水は考えているのか。
A. 格納容器の冠水には窒素の封入が必要。優先順位は高くないが着々と進めていく。
- Q. 格納容器の状態は、ステップ1である程度目処がついているとのことだったと思うが。
A. 現状説明できることはない。改めて目標を示したい。
- Q. 漏えい箇所の調査は。
A. 推定はしているがR/Bの線量が高いことなどから検討は進んでいない状況。
- Q. R/Bの線量の状況をどう考えているのか。
A. 線量を下げることがある。全体の線量が高いのではなく部分的に高い。作業を実施する際は都度線量測定を行っている。
- Q. 1ヶ月後の格納容器の補修は難しいのではないかと。
A. 循環注水冷却による処理水を循環させることで、たまり水が減少していくと考えている。R/Bはサービス建屋と比べても容積が小さくたまり水も少ない。
- Q. R/Bから直接たまり水を抜く手段はあるのか。
A. 直接はない。将来的には考える必要があるものと思う。
- Q. 5, 6号機について、1ヶ月でより安定的な冷却ができるのか。
A. 残留熱除去系ラインが残っており、本来のラインで冷却できている。SFPと原子炉を交互ではあるが切り替えて冷却しており温度は安定している。
- Q. 追加課題の環境改善の中で被ばく対策は。
A. まもなく設置できるかと思うがJヴィレッジ他にWBCを13台設置する。個人線量計の貸し出しについては津波直後は作業者症の発行もなかったが管理体制を強化している。また、医師は24時間常駐する体制とした。
- Q. 現在までの状況に対する東電としての評価は。順調に進んでいるのか。
A. 順調に進んでいるものと思う。冷却は元々ステップ2での実施予定であったが、更なる冷却に取りかかっている。冠水については熱交換器での冷却と順序を変えた。本来の目的としては順調に進んでいるものと理解している。7月に改めて評価をお示ししたい。
- Q. 放射性物質は現在も放出されているのか。
A. MPでお知らせしている。地表に蓄積しているセシウム(土壌)と空中のダストからの放射線による影響があり、しっかり評価をしていかないといけない。
- Q. 2号機の二重扉の開放による新たなスラッジの放出の可能性は。
A. 国にも報告しているが、二重扉の開放による放出の可能性はない。スラッジが空中に放出される等、新たなものを心配するようなことはない。
- Q. R/Bコンテナの検討とは。
A. 早い話だがカバーは薄いシートで外気との境を作る意味で検討を始めて

いるが、具体案はまだ後（先）の話。燃料の取り出し等の話が出るようになってからの話と考えている。建屋カバーの柱がこれらの作業と干渉しないか等やれるところから検討を始めるということ。

以 上